

「The Magic of Children」

(国際ロータリー第2690地区)



倉吉東ロータリークラブ週報

KURAYOSHI-EAST ROTARY CLUB WEEKLY

会長 藤井 武親
副会長 酒井 義人
幹事 向井 康英

例会場 倉吉シティホテル2F TEL:0858-26-6111

http://www.east-rotary.jp

例会日 毎週木曜日 12:30~13:30

E-mail: kurayoshi@east-rotary.jp

事務所 〒682-0023 倉吉市山根543-7 倉吉シティホテル3F

TEL: 0858-24-6300 FAX: 0858-24-6301

令和6年7月18日 (木) 第2605回 例会報告 No.2470

ましま 真嶋茂ガバナー補佐訪問例会

ソング 国歌・奉仕の理想

ゲストの紹介

第1グループガバナー補佐:真嶋茂様(鳥取中央RC所属)、

随行者:西面美都子様



食 事 和食弁当

会長時間

うつ病あるいはうつ状態の人は平成29年に124万人で増加傾向にあります。ここでも早期発見、早期治療、早期対応が重要です。家庭や職場の中に原因になるものがあります。その人の特性によるところも大きいと思います。どうしたら幸せになれるかという問題の答えが欲しいところ。企業においても働き方改革とか健康経営とかが注目されています。幸福学を研究している人がいます。前野隆司さんです。東工大出身でAIを研究していて、人間の思考回路を分析するところから幸福学の魅力に取りつかれたそうです。

幸福学の基礎となるのは、1,500人の男女から集めたアンケートを基に統計的手法を用いて導き出した4つの因子です。

1つ目は自己実現と成長です。「やってみよう」因子と名付けています。やりがいや強みを持ち、主体性の高い人は幸せということを表します。

2つ目は「ありがとう」因子。つながりや感謝、利他性や思いやりを持つことが幸せにつながります。

3つ目は「なんとかなる」因子です。前向きで楽観的、何事もなんとかなると思えるポジティブな人は幸せです。

4つ目は「ありのまま」因子。自分を他者と比べすぎず、自分らしさを持っている人は幸せになります。

この4つの因子を満たすように心がけていけば、幸せになると提唱しています。

幹事報告

○「大阪関西万博へ行こう」のチラシ 申し込みは9月20日まで

○ハイライトよねやま 2024年7月号

○ロータリー文庫より WEBサイトへのアクセスご案内(IDとパスワード)

○2024-25年度予算書配布(理事会で承認済)。

○11月2日(土)に創立55周年式典を予定しています。組織図(理事会で承認)を配布。委員会を開催して準備を進めてください。

○8月の行事予定表配布。例会出欠表を回覧。

○家族納涼例会を8月1日に行います。案内は先日送付しています。出欠締め切りは7月24日まで。

○地区大会が10月6日(日)に岡山ドームであります。チラシ配布。登録と参加について、締め切りは8月8日まで。交通手段は車の乗り合わせといたします。

○週報をこれまでは毎週、紙ベースで配布していましたが、8月からは例会で各テーブルに1枚配置して回覧することとし、データは1か月分をまとめてホームページにUPすることを理事会で承認を受けました。よろしくお願いたします。

委員会報告

○出席報告

会員数 48名

出席会員 30名

欠席会員 15名

免除会員 3名

本日出席率

66.67%

○スマイル報告

- ・真嶋茂ガバナー補佐様:本日はガバナー補佐としてお邪魔しました。よろしくお願いたします。
- ・西面美都子随行者様:随行者として他クラブの例会参加は初めてです。しっかり勉強して帰ります。
- ・藤井武親会長・酒井義人副会長・向井康英幹事・中原裕之SAA・中野雅斗副SAA・野間田節雄会員・福山育録会員・川本博文会員・足立由里子会員・岡野壮人会員・吉田誠会員・本田清実会員・大江稚乃会員・伊藤等会員:真嶋茂ガバナーと西面美都子随行者様をお迎えて。
- ・伊藤等会員:野口会員の皆生トライアスロン大会完走を祝して。
- ・新木雅章会員:皆出席賞をいただき。
- ・欠席1件

卓 話



第1グループガバナー補佐:真嶋茂様



随行者:西面美都子様(合同IMのお知らせ)

閉 会

Rotary  四つのテスト
言行はこれに照らしてから

- 一 真実かどうか
- 二 みんなに公平か
- 三 好意と友情を深めるか
- 四 みんなのためになるかどうか

 ロータリーのマジック

2024-25年度国際ロータリーのテーマ
RI会長 ステファニー A. アーチック

ロータリーのマジック
The Magic of Rotary